

事業名	持続可能な水産加工流通システム推進事業	事業所管課室	水産庁漁政部加工流通課
-----	---------------------	--------	-------------

【現状・課題】 ・国民に水産物を安定供給していくためには、持続的かつ効率的な生産・流通体制のための取組、加工原材料転換や原材料調達の安定化の取組等を進める必要。 ・また、我が国における1人1年当たりの食用魚介類消費量が減少し続けていることを踏まえ、加工流通体制の強化とともに、水産物需要を喚起し、持続可能な消費の拡大を図っていくことも重要。	【現状・課題を示すデータ】 ・水産食用加工品生産量の推移（2013年：172万トン→2023年：134万トン）（漁業センサスなど） ・1人1年当たりの食用魚介類消費量の推移（R1年度 44.6kg→R5年度（概算値）40.0kg）
--	---

インプット	アクティビティ	アウトプット	アウトカム (短期)	アウトカム (長期)	インパクト
R7：582 R6補正：700 R6：556 (百万円)	①生産・加工・流通・販売等を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家が一体となり、原材料不足や人手不足、経営体力不足といった水産加工・流通における課題解決に向けた取組を支援。 ②水産加工業者への加工原料の価格を含めた安定供給を図るため、漁業者団体等が水揚量の季節変動等の影響を受ける水産物を買取・保管し、水産加工業者が必要とするタイミング等に販売する取組を支援。 ③水産物需要を喚起し、持続可能な水産物の消費拡大を図るため、子供をターゲットとした魚食普及活動や官民協働による「さかなの日」の取組の推進、消費者に向けた情報発信等の取組を支援。 ④原材料を転換する水産加工業者の取組を推進するために、漁業者団体等が水産物を買取・冷凍保管・販売する取組を支援。 【令和6年度補正】	①生産・加工・流通・販売等の関係者が一体となった水産加工業における課題解決に向けた取組を支援。 指標① ②水産加工業者に対する加工原料の調整保管の実施。 指標④ ③官民協働による水産物消費拡大の取組である「さかなの日」の主旨に賛同する企業・団体等（賛同メンバー）の増加。 指標⑦ ④水産加工業者に対する加工原料の調整保管の実施。 指標⑩	①取組に参加した事業者が自ら設定した、取組における労働生産性等の目標を達成。 指標② ②対象水産物の産地価格の変動の抑制。 指標⑤ ③生鮮魚介類の1人1年当たりの購入量の維持・増加。 指標⑧ ④対象水産物の産地価格の変動の抑制。 指標⑪	①採択された取組から優良事例を選出し、全国的な横展開を図る。 指標③ ②水産加工業者の原材料調達の安定化。 指標⑥ ②魚介類の加工食品用国内消費仕向量に対する国内生産量の割合を維持・増加させる。 指標⑨ ④水産加工業者の原材料調達の安定化。 指標⑫	各種施策の実施によって、水産基本計画に掲げる自給率目標の達成のため、食用魚介類の年間消費量39.8kg/人年（R14年度）に食い止める。

指標① ～ 指標⑫ の概要については、別紙のとおり。 外部の影響要因 ・国内漁獲量の減少、原材料の価格上昇、人件費・光熱費等の高騰、国内人口減少及び高齢化 ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金など
--

（別紙）各指標の概要

【アクティビティ①】

指標①

補助事業により支援した取組件数
R6:11（目標:10）
R7目標:10

指標②

独自に設定した労働生産性等の目標を達成した事業者の割合
R6:64%（目標:70%）
R7目標:70%

指標③

優良事例として選定し、横展開した事業件数
R6:3（目標:5）
R7目標:5

【アクティビティ②】

指標④

調整保管を実施した、食用・加工向け多獲性浮魚類等の数量
R6:18,093（目標:20,674t）
R7目標:14,760t

指標⑤

対象水産物の産地価格の変動係数
R6:0.38（目標:0.25）
R7目標:0.25

指標⑥

原材料の調達が困難なことを直面している課題とする水産加工業者の割合を減少
R6:68.2%（目標:60%）
R7目標:60%

【アクティビティ③】

指標⑦

「さかなの日」賛同メンバーの件数
R6:1,011（目標:946）
R7目標:1,056

指標⑧

生鮮魚介類の1人1年当たりの購入量（過去5か年平均値）
R6:7.1kg/人（目標:7.7kg/人）
R7目標:7.7kg/人

指標⑨

魚介類の加工食品用国内消費仕向量に対する国内生産量の割合（過去15か年の平均（計算式：国内生産量/加工食品国内消費仕向量））
R6:未公表（目標:45%）
R7目標:45%

【アクティビティ④】

指標⑩

調整保管を実施した、食用・加工向け多獲性浮魚類等の数量
R6:21,647t（目標:16,996t）
R7目標:-

指標⑪

対象水産物の産地価格の変動係数
R6:0.38（目標:0.25）
R7目標:-

指標⑫

原材料の調達が困難なことを直面している課題とする水産加工業者の割合を減少
R6:68.2%（目標:60%）
R7目標:-

持続可能な水産加工流通システム推進事業

基本情報

組織情報	府省庁	農林水産省					
	事業所管課室	水産庁 漁政部 加工流通課					
	作成責任者	中平英典					
	その他担当組織	--					
基本情報	予算事業ID	007089	事業開始年度	2024		事業終了（予定）年度	2028
	事業年度	2025		事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策		施策			政策体系・評価書URL
	農林水産省	6 水産物の安定供給と水産業の健全な発展		②④漁村の活性化の推進			https://www.maff.go.jp/j/assess/r06/r06jizen/06jizen.html
関連事業	--			主要経費	食料安定供給関係費		

概要・目的	事業の目的	国民に水産物を安定供給していくためには、「海洋環境の変化に対応した漁業の在り方に関する検討会のとりまとめ」や「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、環境負荷を軽減しつつ、スマート・デジタル技術の積極的な導入・活用等による持続的かつ効率的な生産・流通体制のための取組、加工原材料転換や原材料調達の安定化の取組等を進める必要がある。また、我が国における1人1年当たりの食用魚介類消費量が減少し続けていることを踏まえ、水産物の持続的かつ安定的な供給の仕組みを構築するためには、加工流通体制の強化とともに、水産物需要を喚起し、持続可能な消費の拡大を図っていくことも重要である。				
	現状・課題	水産物は、たんぱく質をはじめ多種多様な栄養素の供給を通じて国民の健康的な食生活を支えており、その安定的な供給の確保は将来にわたって重要である。水産加工業は、食用魚介類の国内消費仕向量の約7割を加工原材料として使用し、また、保存性が低く時期による量的変動の大きい水産物を常時消費可能な形状にして供給する役割を担っており、品質を保持しながら迅速かつ適切に消費者に水産物を届ける役割を担う水産流通業とともに、我が国における水産物の安定的な供給に重要な役割を果たしている。 しかしながら、我が国の水産加工業は、中小零細の経営体が太宗を占めていることから、経営力不足、人手不足が重要な課題である。さらに近年、気候変動に伴う海洋環境の変化等により、イカ、サンマ等、従来主要な加工原材料であった魚種の漁獲量が著しく減少し、原材料不足や、原材料価格高騰等による売上高・利益率の低下が深刻化している。その一方で、水揚げ地においては、環境の変化によって水揚げされるようになった新たな魚種に対応した加工能力の不足が顕在化するなど、漁獲と加工流通のミスマッチが水産業全体にとって喫緊の課題となっている。				
	事業の概要	①水産加工連携プラン支援事業 生産・加工・流通・販売にいたるサプライチェーン上の関係者に加え、金融機関等の専門家が幅広く連携し、水産加工・流通の課題解決に向けた取組が求められる。これを踏まえ、関係者による「連携協議会」の組織と、当該協議会による課題解決のためのプランの策定及び実行を総合的に支援する。 ②特定水産物供給平準化事業 水揚げ量の変動等の影響を受ける水産加工業者への加工原材料供給を平準化することにより、海洋環境の変化等に伴って原材料調達に苦慮している水産加工業者の原材料調達の安定化を図る。 原材料を転換する水産加工業者の取組を推進するため、転換するために必要な国産加工原材料を調整保管し、水産加工業者への円滑かつ安定的な供給を図る。【令和6年度補正】 ③持続可能な水産物消費拡大推進事業 味覚の基礎は幼少期につくられると言われており、将来の消費の担い手となるこどもたちに幼少期から魚を食べてもらうことは重要である。一方、食の簡便化志向等が強まり、家庭において魚食に関する知識の習得や体験等の機会を十分確保することが難しくなっている。このため、こどもや親子を対象とした魚食普及活動を推進するとともに、「さかな×サステナ」をコンセプトとする「さかなの日」等の官民協働の取組を推進することにより、持続可能な水産物の消費拡大を図る。				
	事業概要URL	https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r7yokyu_pr91.pdf				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	--	--	--	--	--	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	「環境変化に対応した漁業の在り方に関する検討会のとりまとめ」	https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kikaku/attach/pdf/230607-2.pdf				
	「水産基本計画」（令和4年3月25日閣議決定）	https://www.jfa.maff.go.jp/j/policy/kihon_keikaku/attach/pdf/index-9.pdf				
	「みどりの食料システム戦略」（令和3年5月12日みどりの食料システム戦略本部決定）	https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/attach/pdf/index-10.pdf				
実施方法	補助					

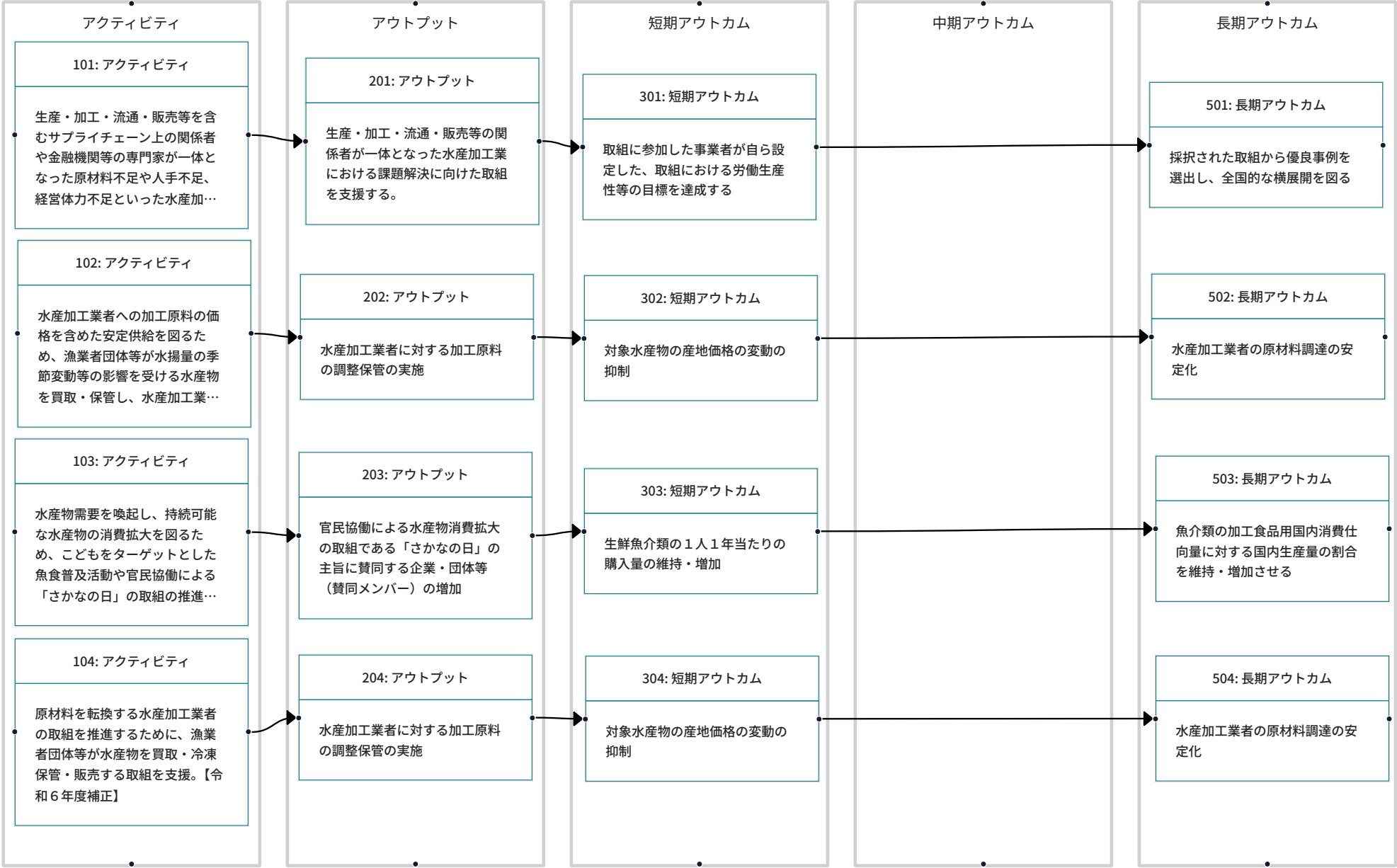
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	定額、1/2	--	--
備考	--			

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2023	2024	2025	2026		
	要求額		--	1,000,000	1,065,111	--		
	当初予算		0	556,291	581,637	--		
	補正予算		--	700,000	--	--		
	前年度から繰越し		--	--	1,023,918	--		
	予備費等		--	--	--	--		
	計		0	1,256,291	1,605,555	--		
	執行額		0	231,178	--	--		
	執行率		--	18.4%	--	--		
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--		--	
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 農林水産省 / 水産庁 / 漁村活性化対策費 / 漁村活性化対策事業費 補助金			--		581,637	--
		前年度から繰越し --			--		1,023,918	--
主な増減理由	--			その他特記事項	--			

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-501

アクティビティ	生産・加工・流通・販売等を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家が一体となった原材料不足や人手不足、経営体力不足といった水産加工・流通における課題解決に向けた取組を支援する。						
アウトプット	活動目標	生産・加工・流通・販売等の関係者が一体となった水産加工業における課題解決に向けた取組を支援する。		活動指標	支援した取組件数		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度		2025年度		
	当初見込み／目標値(件)		10		10		
	活動実績／成果実績(件)		11		--		
↓ 後続アウトカムへのつながり	水産加工流通における課題解決に向けた取組の支援を行うことにより、当該取組に参加する事業者が自ら設定する、労働生産性等の目標の達成が可能となるため。						
短期アウトカム	成果目標	取組に参加した事業者が自ら設定した、取組における労働生産性等の目標を達成する		成果指標	独自に設定した労働生産性等の目標を達成した事業者の割合		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	水産庁調べ（成果目標達成状況報告書ベース）		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)		70	70	70	70	70
	活動実績／成果実績(%)		64	--	--	--	--
	達成率(%)		91.4	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	採択した取組の中から、販売額等の目標達成状況等を基準として優良事例の選出を行うとともに情報発信等を行い、事業成果を全国的に横展開するため。						

長期アウトカム	成果目標	採択された取組から優良事例を選出し、全国的な横展開を図る		成果指標	優良事例として選定し、横展開した事業件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	担当部局調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			最終目標年度 2024年度		2025年度
	当初見込み／目標値(件)		5		5
	活動実績／成果実績(件)		3		--
	達成率(%)		60		--

アクティビティからの発現経路 102-202-302-502

アクティビティ	水産加工業者への加工原料の価格を含めた安定供給を図るため、漁業者団体等が水揚量の季節変動等の影響を受ける水産物を買取・保管し、水産加工業者が必要とするタイミング等に販売する取組を支援する。						
アウトプット	活動目標	水産加工業者に対する加工原料の調整保管の実施		活動指標	調整保管を実施した、食用・加工向け多獲性浮魚類等の数量		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度		2025年度		
	当初見込み／目標値(トン)		20,674		14,760		
	活動実績／成果実績(トン)		18,093		--		
↓ 後続アウトカムへのつながり	加工原材料となる水産物の調整保管を適切に実施することにより、産地価格の乱高下等が抑制されるため。						
短期アウトカム	成果目標	対象水産物の産地価格の変動の抑制		成果指標	対象水産物の産地価格の変動係数		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	産地水産物流通統計		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(標準偏差/平均価格)		0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
	活動実績／成果実績(標準偏差/平均価格)		0.38	--	--	--	--
	達成率(%)		65.8	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	水産物価格の乱高下を抑え安定化することにより、水産加工業の加工原材料の調達の安定化を図る。						

長期アウトカム	成果目標	水産加工業者の原材料調達の安定化			成果指標	原材料の調達が困難なことを直面している課題とする水産加工業者の割合を減少させる。	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	水産加工業経営実態調査	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度	
	当初見込み／目標値(%)	60	60	--	--	60	
	活動実績／成果実績(%)	68.2	--	--	--	--	
	達成率(%)	88	--	--	--	--	

アクティビティからの発現経路 103-203-303-503

アクティビティ	水産物需要を喚起し、持続可能な水産物の消費拡大を図るため、こどもをターゲットとした魚食普及活動や官民協働による「さかなの日」の取組の推進、消費者に向けた情報発信等の取組を支援する。					
アウトプット	活動目標	官民協働による水産物消費拡大の取組である「さかなの日」の主旨に賛同する企業・団体等（賛同メンバー）の増加		活動指標	「さかなの日」賛同メンバーの件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績			2024年度		2025年度	
	当初見込み／目標値(件)		946		1,056	
	活動実績／成果実績(件)		1,011		--	
 後続アウトカムへのつながり	水産物消費拡大に向けた官民協働による取組である「さかなの日」の賛同メンバーとなる企業・団体等が増加することにより、消費者においては「さかなの日」の認知度や水産物の消費意欲の向上が見込まれるなど、我が国における水産物の消費機運が高まることにより、消費者が実際に小売店等で水産物を購入する機会が増加することが期待されるため。					
短期アウトカム	成果目標	生鮮魚介類の1人1年当たりの購入量の維持・増加		成果指標	生鮮魚介類の1人1年当たりの購入量（過去5か年平均値）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	家計調査（総務省）	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(kg)	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7
	活動実績／成果実績(kg)	7.1	--	--	--	--
	達成率(%)	92.2	--	--	--	--
 後続アウトカムへのつながり	製造メーカー等においては、国産水産物等を加工原料とする水産加工食品の製造量等の増加が促され、消費者が実際にこれら加工食品を小売店等で購入することを通じて、水産物消費拡大の流れが拡大し、「魚介類の加工食品用国内消費仕向量に対する国内生産量の割合の維持・増加」が図られるため。					

長期アウトカム	成果目標	魚介類の加工食品用国内消費仕向量に対する国内生産量の割合を維持・増加させる			成果指標	魚介類の加工食品用国内消費仕向量に対する国内生産量の割合（過去15ヵ年の平均（計算式：国内生産量/加工食品国内消費仕向量））	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	食料需給表 令和7年度実績：令和7年8月頃把握予定	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度	
	当初見込み／目標値(%)	45	45	45	45	45	
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--	
	達成率(%)	--	--	--	--	--	

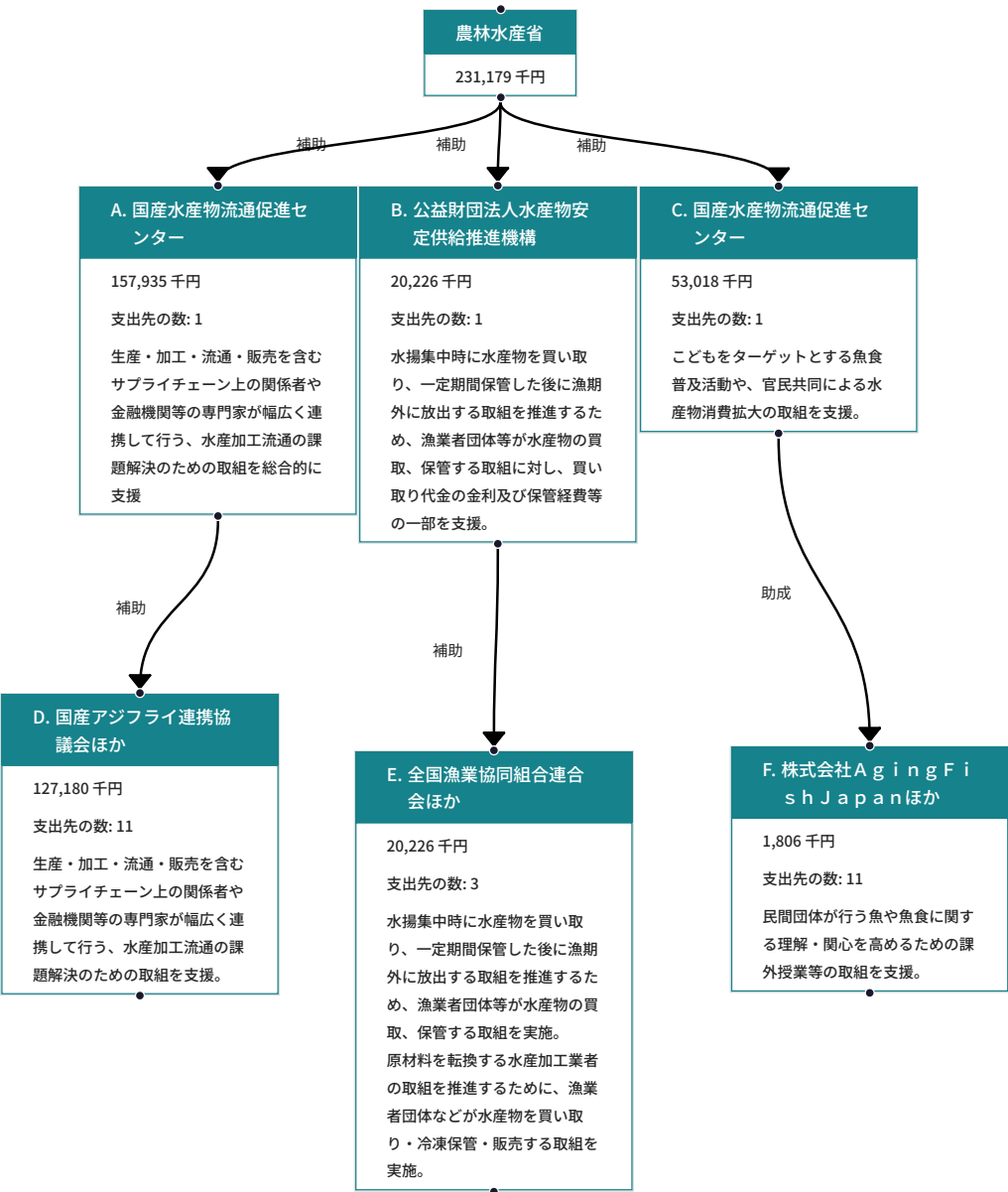
アクティビティからの発現経路 104-204-304-504

アクティビティ	原材料を転換する水産加工業者の取組を推進するために、漁業者団体等が水産物を買取・冷凍保管・販売する取組を支援。【令和6年度補正】						
アウトプット	活動目標	水産加工業者に対する加工原料の調整保管の実施		活動指標	調整保管を実施した、食用・加工向け多獲性浮魚類等の数量		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度		2025年度		
	当初見込み／目標値(トン)		16,996		16,996		
	活動実績／成果実績(トン)		21,647		--		
↓ 後続アウトカムへのつながり	加工原材料となる水産物の調整保管を適切に実施することにより、産地価格の乱高下等が抑制されるため。						
短期アウトカム	成果目標	対象水産物の産地価格の変動の抑制		成果指標	対象水産物の産地価格の変動係数		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	産地水産物流通統計		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(標準偏差/平均価格)		0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
	活動実績／成果実績(標準偏差/平均価格)		0.38	--	--	--	--
	達成率(%)		65.8	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	水産物価格の乱高下を抑え安定化することにより、水産加工業の加工原材料の調達の安定化を図る。						

長期アウトカム	成果目標	水産加工業者の原材料調達の安定化			成果指標	原材料の調達が困難なことを直面している課題とする水産加工業者の割合を減少させる。	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	水産加工業経営実態調査	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	最終目標年度 2028年度
	当初見込み／目標値(%)		60	60	--	--	60
	活動実績／成果実績(%)		68.2	--	--	--	--
	達成率(%)		88	--	--	--	--
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--					
	URL	--					
	該当箇所	--					

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	本事業は、水産加工・流通が直面する原材料不足や人手不足、経営力向上といった喫緊の課題に対応して水産物を持続的かつ安定的に供給していくため、サプライチェーン上の関係者が一体となった課題解決のための取組、加工原材料の安定供給を図る取組、持続可能な水産物消費拡大に向けた取組を支援するものであり、水産基本法の基本理念である「水産物の安定供給の確保」に資する重要な施策であることから、必要性が認められる。		
	目標年度における効果測定に関する評価	令和6年度の成果実績は令和7年度中に公表予定であり、現時点では把握できていないが、令和5年度の従前事業の実績は目標値に対して概ね達成している。なお、引き続き成果実績の把握を行う。		
	改善の方向性	引き続き、事業実施主体への適切な指導等を行い、予算の適正かつ効率的な執行に努める。		
外部有識者による点検	点検対象	公開プロセス	最終実施年度	2025
	対象の理由	前年度に新規に開始した事業		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	-		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	--		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A	国産水産物流通促進センター	157,935	1	生産・加工・流通・販売を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家が幅広く連携して行う、水産加工流通の課題解決のための取組を総合的に支援		
		支出先名		支出額	法人番号		
		公益社団法人日本水産資源保護協会		157,935	1010005004102		
		契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		事業運営等 補助金等交付		157,935	0	--	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	B	公益財団法人水産物安定供給推進機構	20,226	1	水揚げ集中時に水産物を買取り、一定期間保管した後に漁期外に放出する取組を推進するため、漁業者団体等が水産物の買取、保管する取組に対し、買取り代金の金利及び保管経費等の一部を支援。		
		支出先名		支出額	法人番号		
		公益財団法人水産物安定供給推進機構		20,226	6010005000146		
		契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		事業運営等 補助金等交付		20,226	0	--	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	C	国産水産物流通促進センター	53,018	1	こどもをターゲットとする魚食普及活動や、官民共同による水産物消費拡大の取組を支援。		
		支出先名		支出額	法人番号		
		国産水産物流通促進センター		53,018	9999999999999		
		契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
		こどもをターゲットとする魚食普及活動や、官民共同による水産物消費拡大の取組を支援。 補助金等交付		53,018	1	--	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		

10

D	国産アジフライ連携協議会ほか	127,180	11	生産・加工・流通・販売を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家が幅広く連携して行う、水産加工流通の課題解決のための取組を支援。		
支出先名		支出額	法人番号			
国産アジフライ連携協議会		27,923	9999999999999			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	水産加工連携プラン支援事業補助金等交付	27,923	0	--	--	
支出先名		支出額	法人番号			
水産加工連携プラン支援事業協議会		19,143	9999999999999			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	水産加工連携プラン支援事業補助金等交付	19,143	0	--	--	
支出先名		支出額	法人番号			
徳島水産物販路推進協議会		15,454	9999999999999			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	水産加工連携プラン支援事業補助金等交付	15,454	0	--	--	
支出先名		支出額	法人番号			
日本未利用魚活用協議会		12,724	9999999999999			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
	水産加工連携プラン支援事業補助金等交付	12,724	0	--	--	
支出先名		支出額	法人番号			
宗像市水産物加工推進連携協議会		11,580	9999999999999			
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	

	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	11,580	0	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
いわし加工推進連携協議会		10,679	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	10,679	0	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
石狩湾主要魚種加工流通連携協議会		10,016	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	10,016	0	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
節類・煮干類加工品安定供給協議会		9,650	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	9,650	0	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
焼津のかつお利用開発協議会		4,918	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	4,918	0	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
いいオサカナ推進協議会		3,327	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付	3,327	0	--	--

	支出先名		支出額	法人番号		
	その他		1,765	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
水産加工連携プラン支援事業 補助金等交付		1,765	0	--	--	
支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
E	全国漁業協同組合連合会ほか		20,226	3	水揚げ集中時に水産物を買取り、一定期間保管した後に漁期外に放出する取組を推進するため、漁業者団体等が水産物の買取、保管する取組を実施。 原材料を転換する水産加工業者の取組を推進するために、漁業者団体などが水産物を買取り・冷凍保管・販売する取組を実施。	
支出先名			支出額	法人番号		
北海道漁業協同組合連合会			19,395	4430005002886		
契約概要（契約名）/契約方式等			支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
調整保管の実施 補助金等交付			19,395	0	--	--
支出先名			支出額	法人番号		
全国水産加工業協同組合連合会			775	2010005002245		
契約概要（契約名）/契約方式等			支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
調整保管の実施 補助金等交付			775	0	--	--
支出先名			支出額	法人番号		
日本遠洋旋網漁業協同組合			56	7290005002683		
契約概要（契約名）/契約方式等			支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
調整保管の実施 補助金等交付			56	0	--	--
支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	

F	株式会社AgingFishJapanほか	1,806	11	民間団体が行う魚や魚食に関する理解・関心を高めるための課外授業等の取組を支援。	
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社AgingFishJapan		349	7010801031962		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	349	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
魚の駅「生地」販売促進協議会		300	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	300	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
一般社団法人SD BlueEarth・青い地球を育む会		288	8010405018942		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	288	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社SUPERFINE		247	6010901029783		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	247	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会		205	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

	課外授業等の実施 補助金等交付	205	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
釧路市水産業対策協議会		146	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	146	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
三陸わかめ共販推進委員会		135	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	135	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
N P O 大海環境協議会		47	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	47	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
福岡県漁協青壮年協議会		40	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	40	12	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社うおいち		25	1120001118638		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付	25	12	--	--

	支出先名		支出額	法人番号		
	西鳥取漁業協同組合		24	3120105007322		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	課外授業等の実施 補助金等交付		24	12	--	--
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
	A	公益社団法人日本水産資源保護協会	事業運営等	助成金	連携協議会への助成	127,189
	--	--	--	人件費等	職員の人件費、事業支援の雇用者賃金	22,821
	--	--	--	旅費	現地指導等に係る旅費	4,691
	--	--	--	謝金	現地指導、セミナー等のアドバイザー等謝金	1,680
	--	--	--	会場借料等	セミナー等の会場借料	875
	--	--	--	消耗品費	用紙及び文具等	432
	--	--	--	役務費	機器保守	256
	B	公益財団法人水産物安定供給推進機構	事業運営等	助成金	漁業者団体等への助成	20,226
	C	国産水産物流通促進センター	こどもをターゲットとする魚食普及活動や、官民共同による水産物消費拡大の取組を支援。	人件費	センター職員の人件費、事業支援の雇用者賃金	9,653
	--	--	--	謝金	セミナー、研修会の講師等謝金	2,073
	--	--	--	旅費	現地指導、事例分析等に係る旅費	573
	--	--	--	助成経費	課外授業等の実施団体への助成	1,806
	--	--	--	委託費	Fish-1グランプリ管理運営、さかなの日推進委員会管理運営	11,411
	--	--	--	役務費	機器保守	2,392
	--	--	--	その他	会場設営費、通信運搬費、消耗品	25,110
	D	国産アジフライ連携協議会	水産加工連携プラン支援事業	助成金	協議会旅費、商談旅費、加工機器等	27,923
	E	北海道漁業協同組合連合会	調整保管の実施	助成金	調整保管に必要な経費	19,395
	F	株式会社AgingFishJapan	課外授業等の実施	助成金	原材料費、謝金、旅費	349

国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名	契約額	法人番号
		--	--	--

その他備考

--

＜対策のポイント＞

水産加工・流通が直面する原材料不足や人手不足、経営力向上といった喫緊の課題に対応して水産物を持続的かつ安定的に供給していくため、サプライチェーン上の関係者が一体となった課題解決のための取組、加工原材料の安定供給を図る取組、持続可能な水産物消費拡大に向けた取組を支援します。

＜政策目標＞

魚介類（食用）の年間消費量（39.8kg/人〔令和14年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. 水産加工連携プラン支援事業

- 水産物を持続的かつ安定的に供給するため、生産・加工・流通・販売を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家が幅広く連携して行う、水産加工流通の課題解決のための取組を総合的に支援します。

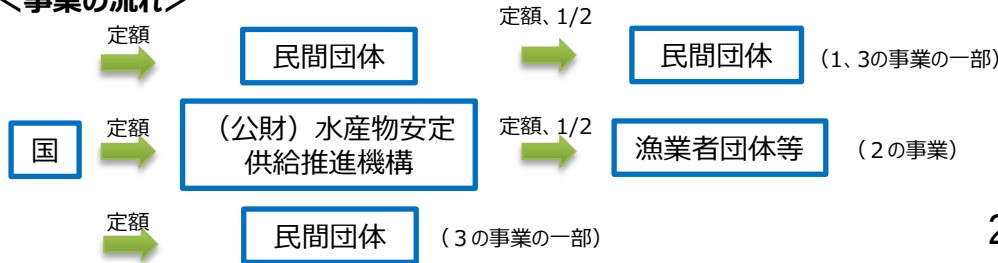
2. 特定水産物供給平準化事業

- 水産加工業者への加工原材料の安定供給を図るため、漁業者団体等が行う水産物の買取り・冷凍保管・販売の取組を支援します。

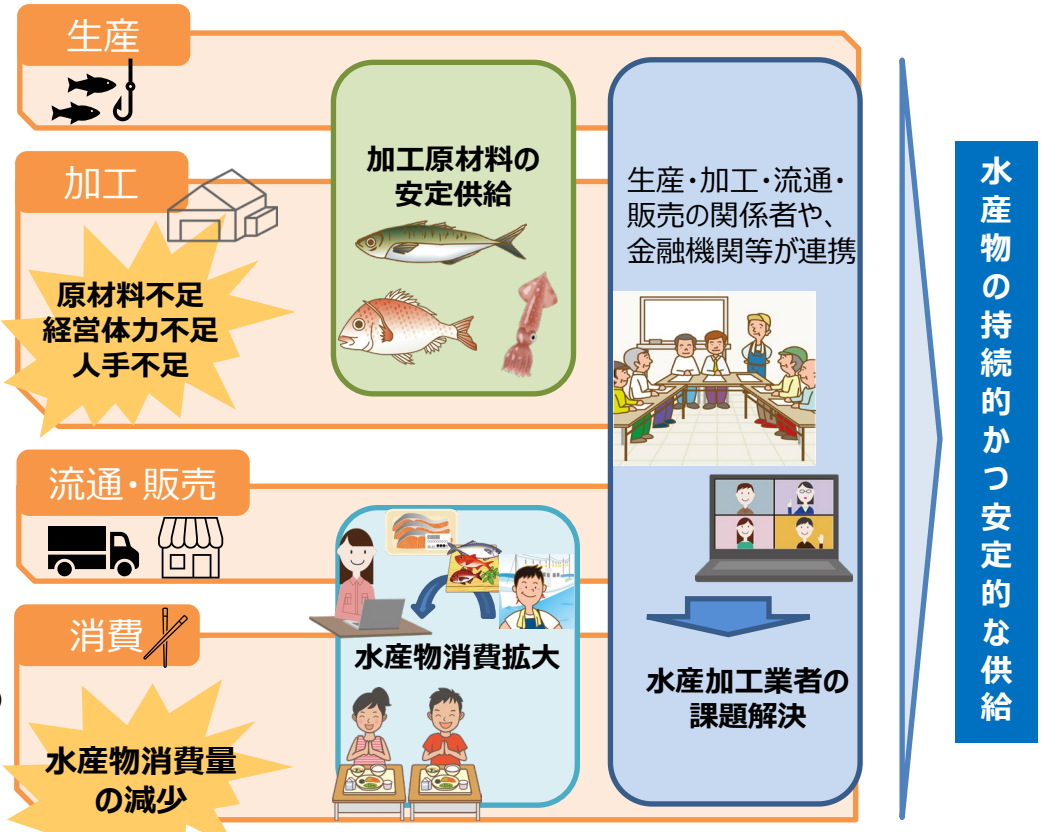
3. 持続可能な水産物消費拡大推進事業

- 持続可能な水産物の消費拡大のため、魚食普及活動や、官民協働による水産物の消費拡大の取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



<対策のポイント>

国民への水産物の安定供給に重要な役割を果たす水産加工業が直面する原材料不足や人手不足、経営力向上といった課題の解決に向け、**生産・加工・流通・販売を含むサプライチェーン上の関係者や金融機関等の専門家の連携による水産加工・流通の取組を総合的に支援**し、水産加工業の生産力向上と持続性の両立を図ります。

<政策目標>

魚介類（食用）の年間消費量（39.8kg/人〔令和14年度まで〕）

<事業の内容>

1. 加工流通等連携プラン策定支援事業

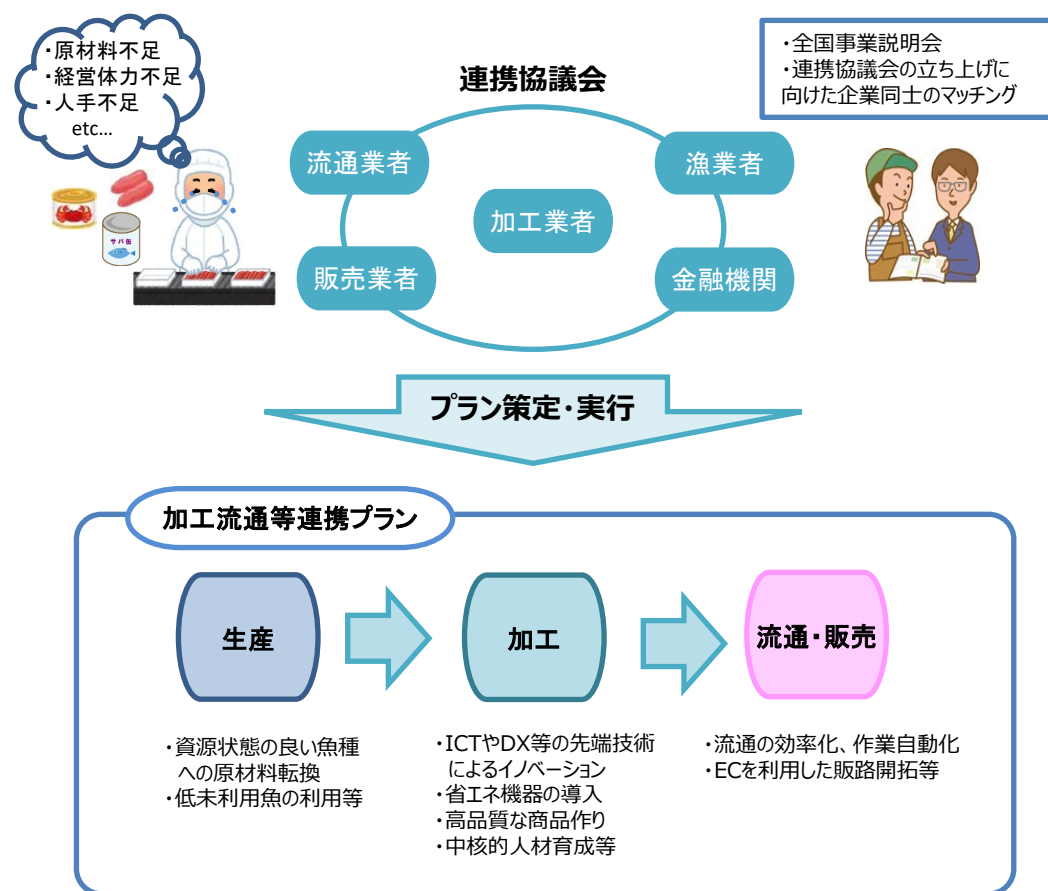
生産者、加工・流通業者、販売事業者、金融機関等の専門家による連携協議会の立ち上げや、連携協議会による水産加工・流通の課題解決に向けたプラン策定・審査等を支援します。

2. 加工流通等連携プラン・スタートアップ支援事業

認定を受けたプランに基づく以下の取組を実行するために必要な経費を支援します。

- ア. 資源状態の良い魚種への原材料転換等により原材料不足に対処し環境負荷の少ない原材料調達を行う取組
- イ. ICTやDX等の先端技術、高品質な商品作り等による生産性を向上する取組
- ウ. 流通の効率化、作業自動化等を通じて人手不足を解消し無駄のない持続的な供給体制を構築する取組
- エ. その他持続可能な水産加工流通業の実現に資する取組

<事業イメージ>



<事業の流れ>

定額

定額、1/2



特定水産物供給平準化事業

【令和6年度予算概算決定額 556（－）百万円の内数】

<対策のポイント>

水産加工業者への加工原材料供給の安定化を図るため、漁業者団体等が水産物を買取・冷凍保管・販売（＝調整保管）する際 **の買取資金借入に係る金利や保管料等を支援**します。

<事業目標>

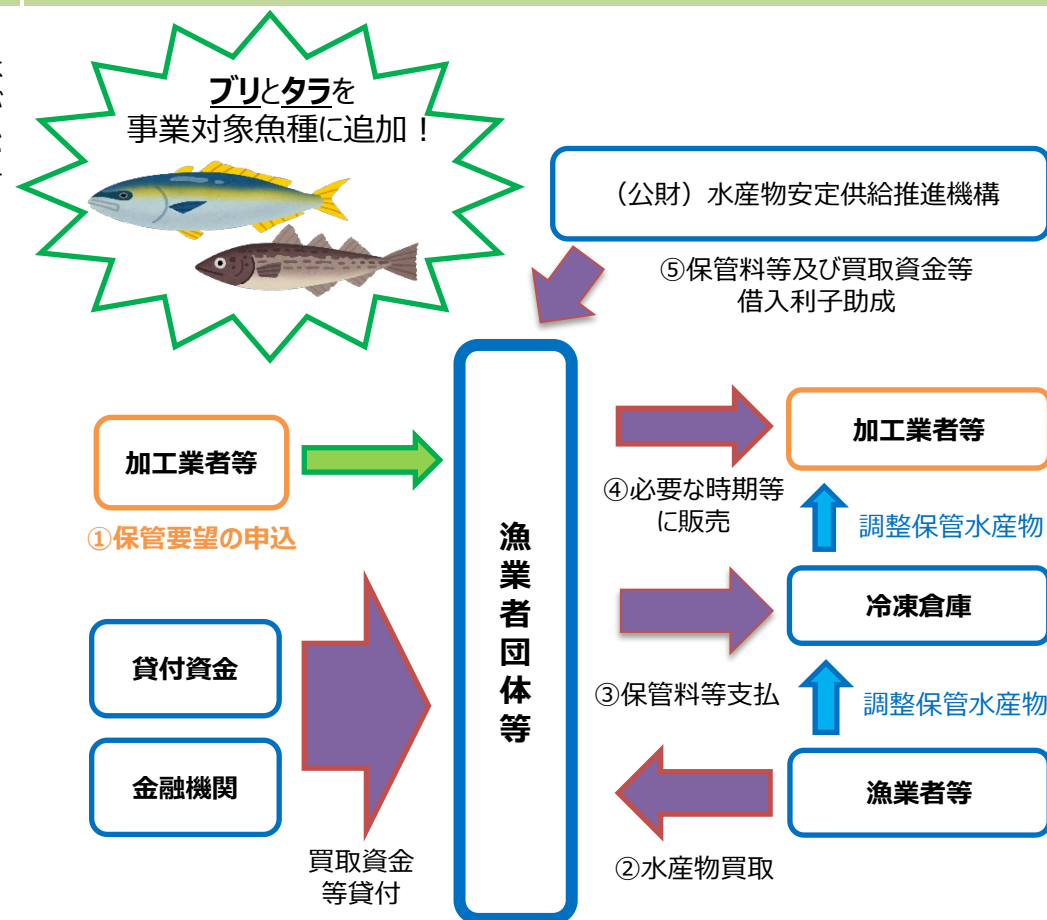
魚介類（食用）の年間消費量（39.8kg/人〔令和14年度まで〕）

<事業の内容>

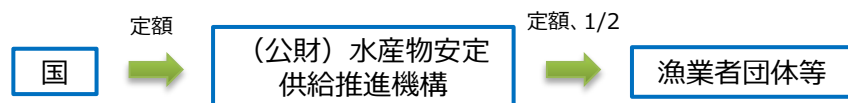
水産加工業者への加工原材料の価格を含めた安定供給を図るため、漁業者団体等が水揚量の季節変動等の影響を受ける水産物を買取・保管し、水産加工業者が必要とするタイミング等に販売する取り組みに対し、**買取・保管するために必要な資金を貸付**（金融機関から借り入れる場合には、金利相当分に対して助成（無利子化））します。

また、売却するまでに**要する保管料、入在庫料、加工料**を助成します。

<事業イメージ>



<事業の流れ>



<対策のポイント>

水産物需要を喚起し、持続可能な水産物の消費拡大を図るため、**魚食普及活動**や**消費者等に向けた情報発信**を支援します。

<政策目標>

魚介類（食用）の年間消費量（39.8kg/人〔令和14年度まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 魚食普及活動の推進

- 国産水産物の学校給食への利用を促進する学校給食関係者を対象とした講習会の開催、学校等における魚食に係る指導に必要な教材の作成、体験型の魚食に関する出前・課外授業の開催を支援します。

1. 魚食普及活動の推進

魚食に親しむ機会を作る



- ・給食関係者に対する講習会の開催
- ・栄養教諭等が活用する魚食指導教材作成
- ・体験型の魚食授業の開催

2. 官民協働による水産物の消費拡大の取組の推進

- 「さかなの日」賛同メンバーの連携を図るための取組やFish-1グランプリ、ウェブサイト等による「さかなの日」賛同メンバーの取組、国産水産物の魅力、持続可能な水産物の情報発信を支援します。

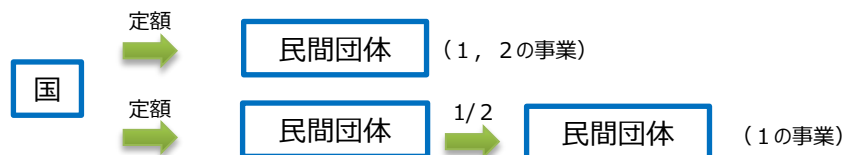
2. 官民協働による水産物の消費拡大の取組の推進

「さかな×サステナ」をコンセプトとする「さかなの日」等の官民協働による水産物消費拡大の取組の定着



- ・「さかなの日」賛同メンバー交流会の開催
- ・「さかなの日」賛同メンバーの取組の情報発信
- ・国産水産物の魅力や持続可能な水産物の情報発信

<事業の流れ>



持続可能な水産物の消費の拡大



論点

持続可能な水産加工流通システム推進事業

1. アクティビティ②の長期アウトカムについて、本事業の成果を的確に検証できるような指標又は、指標の元データとなる調査項目の設問や補足調査を検討することはできないか。
2. アクティビティ③の短期アウトカムについて、アウトプットによる効果が発現するまで長期間かかるので、本事業の成果を早期に検証できるような指標を設定することができないか。